

議会だより



中土佐町

No.82

令和8年8月25日発行

6月定例会



まちで輝く子どもたち

■ 6月定例会(通常会議)..... 2

■ 一般質問(7人が町政を問う)..... 5

(表紙紹介は16ページ)

6月定例会

案議
議審

令和8年6月定例会が10日に開会し、町長の行政報告、議案の提案理由説明などが行われました。

17日と18日は一般質問（5件）から関連記事）が行われ、7人の議員が町の課題を執行部に問いました。23日には議案の審議が行われ、町長提出の議案13件を可決し、散会しました。

6月定例会の会期は、6月10日から8月31日までの83日間です。

専決処分
(令和7年度
一般会計予算)

「専決処分の報告について（令和7年度中土佐町一般会計補正予算第9号）」は、決算及び予算の繰越を見込んだ予算の調整を行い、一般会計の歳入歳出を3380万円減額し、予算の総額を71億5080万円とするもの。

令和8年度
一般会計補正予算

「令和8年度中土佐町一般会計補正予算（第1号）」について「は、456万円を追加し、一般会計の歳入歳出の総額を71億6862万円とするもの。主な予算は、職員の人事異動に伴う人件費の調整、久礼小学校擁壁対策工事に伴う浄化槽放流ポンプ取り付けに係る工事費505万円など。

質疑では、1人の議員が内容や理由などについて執行部に説明を求めた。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

財産取得

「令和8年度（令和7年度繰越）地域未来型交付金」ポータル蓄電池購入事業に係る物品購入契約については、6カ所の避難所へ災害時に活用できる蓄電池を取得するもの。

指名競争入札の結果、高知消防システム(株)と827万5300円で契約する。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

3議案
指定管理者の指定

①中土佐町立上ノ加江老人憩いの家は、指定管理者を、中土佐町社会福祉協議会とするもの。期間は、令和13年3月31日までの5年とする。

②中土佐町立久礼浦分高齢者コミュニティセンターは、久礼漁業協同組合を指定管理者として指定するもの。期間は、令和13年3月31日までの5年とする。

③中土佐町立野老野公民館ほか9件は、久礼漁業協同組合を指定管理者として指定するもの。期間は、令和13年3月31日までの5年とし、各地区会などを指定管理者として指定する。

質疑、討論はなく、採決の結果、3議案とも全会一致で可決された。



導入予定の1カ所となる山内資機材倉庫（上ノ加江）



ポンプ槽を別へ新設

安全確保のため急がれている
南側の擁壁対策工事

大規模災害に備えるため
資機材備蓄の強化が進め
られている

補助金や有利な地方債、 基金の財源を有効に活用

池田町長の行政報告

持続可能な財政運営に努める

●令和7年度一般会計見込み

歳入総額72億9,588万円で、歳出総額は71億3,686万円だ。国際情勢の影響で、価格・物価の高騰により地域経済に影響を及ぼしている。国の地方財政対策や社会経済情勢を適格に捉え住民の暮らしが安心できるまちづくりを進める。

●台風6号接近に伴う災害対応

被害状況として人的被害はなく床下浸水や土砂崩れ、小規模な倒木や農業用施設被害が報告された。これから台風シーズンを迎え職員一同緊張感をもって町民の安全を図っていく。

●行政懇談会

コロナ禍を境に中断されていたが、6年ぶりに開催。多くの住民のご意見と、積極的な参加をお願いする。

●高知大学との新たな連携協定

地域連携協定に関する意見を交わした。人口減少問題や子ども子育て環境の確保・充実にお力添えをお願いしたい。

●「久礼八幡宮の御神穀祭」の重要無形民俗文化財指定

高知県内では46年ぶり、風俗習慣の分野では県内初の快挙となった。

●かつお祭の開催

周辺の飲食店との連携により、5月15日から5月31日までの17日間を「かつお祭ウィークス」として町全体をかつお祭ムードに包みながら展開した。

●道の駅なかとさの9周年

5月末の累計レジ通過客数は226万人。今後も生産者との連携を強化し、外商にも力を入れ知名度と販売開拓の向上に努める。



6月定例会で行政報告をする池田町長

議会広報に対するご意見や お問い合わせはこちらまで

中土佐町議会事務局

ご意見やご感想は500字以内でお寄せください。

〒789-1301 中土佐町久礼6663-1
TEL 0889-52-2410 FAX 0889-52-4850
E-mail gikaijimu@town.nakatosa.lg.jp



町出資法人の経営状況の報告

地方自治法により、町から2分の1以上の出資や財政的支援を受けている法人等は、議会に経営状況の報告が必要とされています。

この規定により6月定例会の初日、町長から道の

駅を運営する(株)SEAプロジェクト(町出資80%)、黒潮本陣を運営する(株)中土佐町地域振興公社(町出資100%)の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間の経営状況の報告が行われました。

(株)SEAプロジェクト

売上高	9368万円
↓売上原価	3125万円
売上総利益	6243万円
↓販売費・一般管理費	6225万円
営業利益	18万円
↑営業外収益	50万円
↓営業外費用	3万円
経常利益	65万円
↓税	7万円
当期純利益	58万円

【主な収入】

●テナント管理収入	1090万円
●販売手数料	2305万円
●店舗売上	4979万円
●町の指定管理料	993万円

【主な支出】

●人件費(給与)	2926万円
●備品消耗費	169万円
●水道光熱費	627万円
●管理諸費	540万円

～創意工夫による集客増を～ 《当期純利益56万円》

当期収入は前期を少し上回っており、人件費や法定福利費など支出が増えたものの、管理諸費等の削減もあり56万円の黒字決算となった。

施設建設から9年目となり、今後はさらに大規模な修繕などの支出が想定される。引き続きの経費削減に加え、売上向上の仕組みづくりと、さらなる集客につながるイベントの開催といった創意工夫が求められる。



来年10周年を迎える道の駅なかとさ

(株)中土佐町地域振興公社

売上高	2億3395万円
↓売上原価	5275万円
売上総利益	1億8120万円
↓販売費・一般管理費	1億7650万円
営業利益	470万円
↑営業外収益	108万円
↓営業外費用	16万円
経常利益	562万円
特別利益	0万円
特別損失	0万円
↓税	18万円
当期純利益	544万円

【主な収入】

●宿泊料	1億5734万円
●会食売上料	1170万円
●レストラン売上	1505万円
●温泉	1558万円
●黒潮工房	3000万円

【主な支出】

●人件費	9386万円
●福利厚生費	1671万円
●運営管理費	6589万円
●原材料費	5275万円



黒潮本陣(左)と なかとさ美術館

昨年7月に完成した、なかとさ美術館のオープン以降、売上総額は前年比の5.8%増(+1286万円)となり、美術館との相乗効果が見られる。

諸物価高騰が集客にも影響が出てくるとも予想されており、お客様に選ばれる宿づくり、また、満足度を高める努力が求められている。

注釈: ↑ = 前期比費用(収益)増、↓ = 前期比費用(収益)減

7人の議員一般質問



松下 昇平 ……P6

- 現在、町が考える健康増進とは
- 中土佐町スポーツ大使を



山本 建生 ……P7

- 物価高騰対策は
- 3月議会における町長発言



金子 裕之 ……P8

- 町道清水川線の拡幅工事は
- 老朽化した中土佐町斎場の今後は



窪田 和教 ……P9

- 中東情勢の町政への影響は
- カスハラから職員を守る対策は



下元 良之 ……P10

- 県道の整備は
- コミュニティバスが満員で乗車できない



濱田 和昭 ……P11

- 集落活動センターの立上げは
- 作業場の暑さ対策は



佐竹 敏彦 ……P12

- 県一消防問題の課題は
- 国の重要文化財指定を記念した御神穀祭を盛り上げる取り組みは

一般質問 町政を問う

6月17日と18日の2日間、一般質問が行われ、7人の議員が教育、産業、環境など町の諸問題を取り上げました。



各議員のページにあるQRコードで、その議員のインターネット中継をご覧ください。ご覧になれる場合は、データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合、高額請求される場合がありますのでご注意ください。

現在、町が考える健康増進とは

第4回みんなで元気になる大会を開催する



松下昇平



松下議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



問 現在、町が考える健康増進とは。

津野健康福祉課長 自身の健康状態を知ることが大事。知る機会をつくり、イベントの中で得た情報を日々の生活に取り入れてもらうことをコンセプトに、第4回「みんなで元気になる大会」を開催予定。大会を通じて、町の健康施策を広く町民の皆様に周知するという点でも、重要な手段である。

問 町内における健康運動教室などの実施について、効果、課題は。

津野健康福祉課長 一定の効果が出ているが、生活習慣病の改善が必要な方の参加が少ないことが課題。

問 現在中止となっている地区民運動会と小・中学校の運動会の合同開催の可能性は。

高橋地域振興課長 健康づくりや地域の親睦・交流を深めたいという意見もある。昨年「おおのみスポーツイベント実行委員会」が立ち上がり、7月には「第1回おおのみ運動会」を開催予定。将来的には運動行事の合同開催という可能性を探っていききたい。

問 町出身または関係者の現役スポーツ選手の支援や、中土佐町スポーツ大使のような取り組みを進めていくことは、可能か。

中平教育次長 アスリートが町の名前を背負って国内外で活躍することで町のPRにもなる。町内の子どもたちに夢や希望を与

中土佐町スポーツ大使を

可能性を探っていく

えることになることからアスリート及び関係団体とも協議し、その可能性について探っていく。

その他の質問

▼地域おこし協力隊の業務としての各地行事への参加について



上ノ加江スポーツ文化センターのトレーニング室



中土佐町出身の数田彩乃選手とベースボール5メンバー来町（令和7年11月1日）

物価高騰対策は

町は電子商品券と現金給付

問 物価高騰対策について、2人の町民から電話があった。1万円の人と5000円2種類に分かれているがなぜか。

江崎まちづくり課長 交付

金の規定上、個人を対象とした現金給付は原則認められていない。このため、電子商品券は交付金、現金分は一般財源を充当し、5,000円とした。

問 須崎市、津野町、梶原町、四万十町では商品券などとし同一であるが、なぜ本町はできないか。

江崎まちづくり課長 現金

が原則禁止で、電子商品券を利用できない方にも

町独自の財源で現金給付を追加した。デジタル給付だけでなく、金額の差はあるが、公平性を確保するための措置として取り組んできたことをご理解いただきたい。



山本 建生



山本議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから



スーパーで買い物する人々

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の活用状況（生活者支援）

須崎市	・すさきがすきさ地域振興券事業 地域振興券 住民1人あたり1万3千円 ・須崎市ひとり親家庭等生活応援金事業 令和7年12月分児童扶養手当を支給されたひとり親世帯に子ども1人あたり3万円給付
中土佐町	・中土佐町物価高騰対策デジタル商品券等給付事業 デジタル商品券 町民1人あたり1万円（ジモッペイ使わない人は現金5千円） ・中土佐町物価高騰対策水道基本料金負担軽減対策料金 町内の水道契約者にR8.2月～R9.3月の基本料金減免
梶原町	・梶原町物価高騰対策支援事業商品券交付事業 物価高騰支援事業商品券 町民1人あたり3万円 75歳未満は商品券、75歳以上は現金（口座振込）給付
津野町	・物価高騰対応地域商品券事業 商品券 町民1人あたり2万円 ・物価高騰対応後期高齢者生活支援給付金／物価高騰対応子育て世帯支援給付金 75歳以上の人と児童1人あたり2万円の子育て応援手当を支給する国の取組に併せて児童1人あたり別にプラス1万円
四万十町	・四万十町物価高騰対策家計応援商品券事業 商品券1人あたり2万円

※ 各市町からの聞き取りによる

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金とは

国の交付金事業で物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するためのもので、地方公共団体ごとに交付限度額が定められており、地域の実情に応じた事業を実施できる点が特徴です。各市町村も他に独自の事業を行っており、中土佐町は9の事業を行っています。

3月議会における町長発言

議事録配布のとおり

問 3月議会において、町長は、山本議員がかつて美術館に関連した質問をしたとき、美術館には「ろくなものがない」「安物ばかりおいている」という趣旨の発言をしたと言った。

池田町長 配布した議事録のとおり議員のこれまでの発言の中からそういうことであると感じた。

その他の質問

▼ 老朽化水道管の改修工事と地元受注

町道清水川線の拡幅工事は

金子裕之



金子議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



道路改良を進める



道路が狭く日々の生活にも不安を抱える町道清水川線

問 町道清水川線は、令和3年度に道路拡幅計画がされたが、現在の進捗状況は。

小松建設課長 令和4年の台風4号による大雨で、水路の断面阻害が発生し、令和6年度に改良工事を行った。6月2日の台風6号の豪雨で、阻害箇所の解消が確認されたので、道路改良を進める状況になった。

問 町道清水川線は、下水

道、避難路、生活道の役割があるが、道幅が狭く救急車も通り抜けできない。計画から5年経過、迅速な対応が必要だが。

小松建設課長 改良工事は雨水公共下水道との関係性が高いため、内水ハザードマップが公表された後、住民の同意を得て進めていく。

池田町長 旧町時代からの懸案事項だ。できるだけ早く進める。

老朽化した中土佐町斎場の今後は

事業計画をたてる

問 中土佐町斎場は築40年が経過し、毎年改修工事を行っているが、今年度の更新工事の内容は。

問 今後多くの修繕費が掛かってくるが、どうしていくのか。

下元町民環境課長 耐久年数を超えた火葬用燃料油供給装置（オイルポンプユニット）の更新工事だ。

池田町長 耐用年数は約50年だ。今後、総合的に判断しながら、事業計画をたてる。

問 今年度より須崎市斎場の組合に土佐市が加わり、町外の受け入れが増加している、対応策は。

公式LINEを活用せよ

下元町民環境課長 昨年度は約1割が町外になっている。今後も可能な範囲で対応する。

問 公式LINEを防災も含め、情報発信としてもっと活用できないか。

料金は検討していかなければならぬが、今のところ変える予定はない。

平田副町長 技術的な部分も含め、研究していく。



築40年が経過し、運用が懸念される中土佐町斎場

その他の質問

▼大河ドラマ『ジョン万次郎』を活用した観光振興について

中東情勢の町政への影響は

大きな影響はないが今後注意していく

問 アメリカとイスラエルによるイラン攻撃で中東情勢が不安定化し、当地域から原油の90%を輸入している日本も大きな影響を受けている。ナフサ不足で多くの製品の値上げがある。これまでも学校給食の食材の値上げがあったが、給食の質、栄養面を確保できるか。

よる価格変動はない。動向を注視し、安定的に給食の提供に努める。

問 他市では指定ゴミ袋の品薄で、指定以外のものでも回収していると報道されている。ゴミ袋の安定的供給と価格の値上げは。

中平教育次長 中東情勢に

下元町民環境課長 年間約22万枚が使用されるが、5月時点で23万8500枚が保管されており十分確保され、販売価格の変更予定はない。



窪田和教



カスハラ
ON LINE
窪田議員の録画映像は
◀◀◀ こちらから

問 民主商工会が業者から聞き取り調査をしている。資材が値上がりし、手に入りにくくなっているとの声がある。業者への聞き取り調査が必要ではないか。

黒石農林水産課長 農協、漁協、森林組合などから聞き取りをしている。燃料の高騰が経営を圧迫。塗料、包装資材は在庫があっても価格が上がって

問 業者への聞き取りで、税金や社会保険料の支払い猶予を求める声があった。納付相談などでの対応は。

市川税務課長 現在、中東情勢を挙げての相談はないが、引き続き状況の変化に注意していく。

いる。情報交換と調査を継続していく。



中東情勢の影響もあり、食品の値上げがとまりません

カスハラから職員を守る対策は

町長、副町長が責任を持って対応する

山崎総務課長 義務化に伴い、上半期をめどに職員への周知を予定し、以後研修を行う。

問 職員にカスハラ基準を明示することですぐに上司に相談することができ。最終的には町長、副町長が責任を持って対応する体制があれば職員が安心して仕事ができる。

平田副町長 役場の業務上カスハラの判定が難しいところもある。最終的に解決できないときは町長、副町長で責任を持って対応する。

その他の質問 ▼町長の不適切言動

カスハラ
カスタマーハラスメントの略称。
顧客からの暴言、理不尽なクレーム、無理な要求など、行き過ぎた迷惑行為などのこと。



県道の整備は

土木事務所や県にも要望していく



下元良之



下元議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



県道窪川船戸線 大股地区



問 県道19号窪川船戸線の
大股工区の完成時期は。

小松建設課長 現時点では、完成時期を示すことは難しい状況だ。



県道窪川中土佐線 跡川地区

問 県道41号窪川中土佐線

小松建設課長 カーブミラーの設置や支障木の伐採について、須崎土木事務所に要望しており、可能な範囲で対応するという回答を得ている。

問 完成の見通しが無い中で、現在使っている道路は整備が行き届かず、通りづらくなっている。雑木の伐採やカーブミラーの設置など、整備を県に要望できないか。

小松建設課長 抜本的な改良については時間を要する箇所、維持管理を重点的に実施すると聞いている。早急な対応を要望していきたい。

池田町長 大野見地区の県道に関する情報を共有し、議員の皆さんなどと知事に要望していきたい。

の跡川地区も、落石による事故が発生するなど、通りづらくなっている。

コミュニティバスが 満員で乗車できない

社会福祉協議会の送迎 により解消されている

問 大野見地区を走るコミュニティバスが満員で乗車できないことがあるが、実態は把握しているか。

あり、児童、生徒以外は乗ることができない。また、学校行事で全校生徒を輸送する場合はバスも必要であり、当分現行で運用することになると思う。

キッズパーク施設整備 の進捗は

問 キッズパーク施設整備事業の工期や価格などに、資材不足や価格高騰などの影響はないか。

江崎まちづくり課長 設計業者や施工業者と緊密に連携して、予定通りの竣工を目指して進めていきたい。

岡村教育長 スクールバスの運行については規定が

問 大野見のスクールバスは、常にすいているとのことだが、コミュニティバスとして活用できないか。

集落活動センターの 立ち上げは

地域住民の総意、 運営していく覚悟が必要

問 近年、スーパーや商店が閉店している上ノ加江地区での集落活動センターの立ち上げは可能か。

江崎まちづくり課長 制度

上は可能。県補助金の交付要綱に地域住民の総意と定められており、地域全体で運営していく覚悟が必要と考える。具体的には、地域の合意、運営・組織への住民参加、責任

の共有、地域の課題解決に動く意志があることが必要だ。

問 集落活動センターでの商店の運営は。

江崎まちづくり課長 地域

商店の減少は買い物や生活サービスの確保に大き

な影響を与える重要な課題と認識している。集落活動センターは、地域商店の代替機能として、一定の役割を果たすと考える。

問 地域で説明、提案の場を提供できないか。

江崎まちづくり課長 集落

活動センターは地域主体の仕組みのため、行政から導入を働きかけるのではなく、センターの必要性、設置に向けた機運が高まった段階で積極的に伺いたい。

制度の説明、情報提供の要望があれば説明する。



濱田和昭



濱田議員の録画映像は
こちらから



集落活動センターの活動風景（大野見北）

作業場の暑さ対策は

スポットクーラー、空調服、 日陰作業で対策



保冷剤を使用する暑さ対策用ベスト（ストックヤード）

問 ストックヤード、七浦・梅ノ川不燃物処理場の雇用状況は。

下元町民環境課長 ストック

ヤードは社会福祉法人中土佐町社会福祉協議会に委託し12人から13人が勤務、七浦・梅ノ川不燃物処理場は公益財団法人須崎市・中土佐町・津野町

シルバー人材センターに委託、1人から4人体制で処理状況により増員される。

問 作業場の暑さ対策は。

下元町民環境課長 室内作

業のストックヤードは、換気装置や扇風機などで室内に空気がこもらない対策をし、スポットクーラーや空調服で対策。七浦不燃物処理場は屋外作

その他の質問

▲ 放置空き家について
▲ 上ノ加江集学校について

県一消防問題の課題は

広域化で地域が守れるか一番 危惧するところ



佐竹敏彦



佐竹議員の録画映像は
こちらから▶▶▶



県一消防化に大きな課題が山積み

問 県は15ある消防本部統一化を令和11年度をめどに進めている。今年12月には案をまとめ、来年3月から6月議会で広域連合や法定協議会の規約議決というスケジュールの説明を受けたが。

池田町長 広域化で本当に地域が守れるか一番危惧する。給与や勤務体系も違い、消防職員数、財政負担、職員待遇等をどう平準化するか。今一つ距

離を置きたい。
問 議会として何を判断し、何をしなければならぬのか全く見えてこない。何が問題なのか提起してもらえない限り分からない。

池田町長 議会にも議決してもらったための情報提供、町の実態実情について伝えていく。一つにしようという今の話は、非常にハードルは高い。

国の重要文化財指定を 記念した御神穀祭を盛 り上げる取り組みは

伝承会を通じて行いたい

問 久礼八幡宮御神穀祭が国の重要文化財に指定されたが、これを記念して関係団体と連携して祭りを盛り上げるべきでは。

岡村教育長 伝承会と連携しながら、周知のための看板作成などの取り組みを進めていきたい。

問 久礼八幡宮の勧請元の馬場八幡宮のある常陸太田市長を訪ね、指定と久礼来訪を話し、茨城新聞にも載った。連携して取り組めば新たな関係人口の交流もできる。

岡村教育長 伝承会を主として、そこに協力する形で考えたい。



久礼八幡宮の勧請元の馬場八幡宮

その他の質問

- ▼ 緊急事態用の車両の整備
- ▼ NHK大河ドラマ「ジョン万」と鰐乃國中土佐
- ▼ イラン戦争と有料ごみ袋
- ▼ 高知大学と連携協定書の締結
- ▼ 上ノ加江小学校校舎活用

委員会活動報告

6月定例会の初日、総務教育、産業建設民生の各常任委員長から、委員会の活動報告がありました。

現在、久礼保育所は0～5歳までの68家庭・86人が在籍。
職員数は正職員17人、会計年度職員13人と職員

の確保は安定している。保・小・中の連携では、推進委員会を年4回、連絡会を年3回、「子どもの成長を切れ目なく、つなぐ」ということを念頭に実施されているなど、順調な運営ができて印象を受けた。

久礼学童保育「ボニー トキッズクラブ」は令和8年度の登録児童は85人。常時利用者は30人。職員は正職員が6人、パート1人の合計7人で運営。

学童保育は異年齢の子どもが同じ空間で過ごすことで、保育所や小学校ではできない経験ができ、こどもの成長にとってプラスになっている。

一方、聞き取り調査では「現在は職員が確保できているが、将来はわからない」という声や求められるスキルに見合う賃

金体系になっていないのではないかとという意見もあり、より良い運営ができるよう支援が必要と感じた。



久礼保育所（左）と久礼学童保育（右）の現地調査の様子（4月22日）

ボニーの由来
スペイン語で「かわいい」英語で「カッオ」の意味があることから命名したそうです。

森林整備促進事業を調査

持続可能な森林整備を

産業建設民生常任委員会

4月20日に、町の重点施策事業である「森林整備促進事業」について調査を実施し、現地視察と農林水産課、須崎地区森林組合から説明を受けた。

界不明森林の増加、担い手不足などの課題も確認した。

基幹林道を整備してほしいと町への要望も受けた。今後地域住民への配慮と安全対策を図りながら、持続可能な森林整備と林業振興に取り組む必要がある。

再造林の取り組み状況を確認し、本町の再造林率は町独自の支援により約80%と県平均を上回ることで報告された。一方、森林所有者の高齢化や境



久礼指川での現場調査の様子（4月20日）

総務教育常任委員会

久礼保育所／久礼学童保育を調査 ～子どもの成長を切れ目なく、つなぐ～

Q 議員は何をしゅうが？

A 私たちは、こんなことをしています。

《各議員の出欠状況（令和8年4月～6月）》

日 付 ・ 会 議 等		議 員 名													
		松 下 昇 平	山 本 建 生	下 元 良 之	中 野 大 地	中 城 重 則	佐 竹 敏 彦	濱 田 和 昭	窪 田 和 教	田 上 幸 平	中 川 忠 司	高 橋 雄 造	金 子 裕 之	福 永 守 恭	
4月3日	議会広報広聴常任委員会	○	/	/	○	/	○	○	/	○	○	※退職	/	/	
4月13日	議会広報広聴常任委員会	○	/	/	○	/	○	○	/	○	○		/	/	
4月20日	産業建設民生常任委員会	/	/	○	○	○	/	○	/	○	/		/	○	
4月22日	総務教育常任委員会	○	○	/	/	/	○	/	○	/	●		○	/	
4月27日	議会広報広聴常任委員会	○	/	/	○	/	○	○	/	○	※退職		/	/	
5月14日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職		○	○	○
6月5日	議会広報広聴常任委員会	○	/	/	○	/	○	○	/	○	※退職		/	/	/
6月8日	議会運営委員会	/	/	/	○	/	○	○	○	/	※退職		/	○	/
6月10日	6月定例会通常会議（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職		○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職		○	○	○
	議会広報広聴常任委員会	○	/	/	○	/	○	○	/	○	※退職	○	/	/	
6月12日	中土佐町議会改革調査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
	予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
6月17日	6月定例会通常会議（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
	議会運営委員会	/	/	/	○	/	○	○	○	/	※退職	/	○	/	
	総務教育常任委員会	○	○	/	/	/	○	/	○	/	※退職	○	○	/	
6月18日	6月定例会通常会議（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
6月22日	6月定例会通常会議（4日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※退職	○	○	○	
	産業建設民生常任委員会	/	/	○	○	○	/	○	/	○	※退職	/	/	○	

○・・・出席 ●・・・欠席 △・・・一部欠席 公・・・他の公務による欠席 /・・・所属委員等でない

※ここでは本会議、委員会、議会の議決による派遣、その他議長が参加・出席を要請した活動のみを掲載しています。

私は、賛成・反対しました。

全会一致の議案

【6月定例会 議案】		結果
議案第25号	指定管理者の指定について（中土佐町立上ノ加江老人憩いの家）	可決
議案第26号	指定管理者の指定について（中土佐町立久礼浦分高齢者コミュニティーセンター）	可決
議案第27号	指定管理者の指定について（中土佐町立野老野公民館ほか9件）	可決
議案第28号	高幡障害者支援施設組合理約の変更について	可決
議案第29号	町道の路線の変更について	可決
議案第30号	中土佐町税条例の一部を改正する条例について	可決
議案第31号	中土佐町一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第32号	中土佐町監査委員条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第33号	中土佐町まちづくり振興基金条例を廃止する条例について	可決
議案第34号	令和8年度（令和7年度繰越 地域未来交付金）ポータブル蓄電池購入事業に係る物品購入契約について	可決
議案第35号	令和8年度中土佐町一般会計補正予算（第1号）について	可決
議案第36号	令和8年度中土佐町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
議案第37号	令和8年度中土佐町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（吉岡浩一氏）	適任

《議長の主な活動状況（令和8年4月～6月）》

●4月

21日 須崎地区地域安全協会監査

●5月

8日 被爆81年・2026年原水爆禁止国民平和行進
 11日 道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会令和8年度通常総会、道路整備促進高知県大会（高知市／城西館）
 14日 第58回高幡町村議会議長会定期総会（大月町／役場）
 17日 かつお大漁祈願並びに感謝供養祭【正・副議長】
 18日 高知県市長会と高知県町村会との共催による講演会（高知市／高知県自治会館）
 19日 中土佐町商工会令和8年度（第66）通常総会
 22日 令和8年度須崎地区地域安全協会総会（須崎市／須崎警察署）
 26日～27日 令和8年度町村議会議長・副議長研修会【正・副議長】（東京都／東京国際フォーラム）
 30日 久礼小学校運動会

●6月

18日 高幡広域市町村圏事務組合租税債権管理機構打ち合わせ
 19日 高知県町村議会議長会理事会（高知市／高知県自治会館）
 24日 よさこいケーブルネット株式会社開局三十周年記念祝賀会（須崎市／須崎市立市民文化会館）



令和8年度町村議会議長・副議長研修会
（5月26～27日）



今年度の「議会だより」の表紙写真のテーマは「まちで輝く子どもたち」です。今回は90キッズダンスA・stepの皆さんを取り上げました。

1 いつから始まりましたか。

2011年4月から講師の先生を土佐市から招いて活動を開始しました。



2 現在の人数は。

17人です。5歳から小学校5年生までが在籍しています。

*令和8年6月現在

3 キッズダンスを始めたいきっかけを教えてください。

ダンスが楽しいから。みんなで楽しくダンスがしたいから。友達に誘われたから。友達がやっていて楽しそうと思ったから。

4 キッズダンスの楽しいことはなんですか。

みんなで息を合わせて踊ること。練習が楽しい。ポンポンの色がかわいい。

5 これからの目標はなんですか。

最高の笑顔で楽しむ。



【メンバー募集中】

毎週木曜日17時半から18時半まで町民交流会館で練習。保育園児から小学校6年生まで大歓迎。



GWに妻の実家、香川へ家族で帰省した。その前日、草刈り中に田んぼの排水口に足がとられ右ひざをひねっていた。右ひざの様子がおかしいので病院を受診した。診断結果は右ひざ前十字靭帯断裂で、全治8か月と言われた。医師からは高知に帰って、もう一度病院を受診してくださいと言われた。帰ってから近くの整形外科を受診した。MRIも撮った。医師からは、大丈夫です。普通に生活してもらっていますよと言われた。

私は、混沌とした。二人の医師があまりにも真逆の診断結果を下したからだ。なので、もう一軒だけ膝専門の整形外科を受診した。MRIを撮った。前十字靭帯断裂ですので、即手術ですと言われた。私は今、病室でこの記事を書いている。

中野 大地

中土佐町議会広報広聴常任委員会

委員長	佐竹 敏彦
副委員長	高橋 雄造
委員	松下 昇平
委員	中野 大地
委員	濱田 和昭
委員	田上 幸平